

9 宮崎学園高等学校

自由曲：無伴奏混声合唱組曲「若者たちの悲歌」から 父の唄

○課題曲○

- 声の豊かさ、表現の多彩さを楽しませて頂きました。
特に男声の充実が感動的。(冒頭 Bravissimo!!)
少～し「y」の子音や「t」、語尾の扱いなどが、わざとらしい気がしましたが、主体的な歌唱、音楽性に大きな拍手を贈ります。
- 出だしの男声の声と表情、素晴らしかったです。どんな音楽が始まるかわくわくしました。
全体に音量バランスで女声が控えめなせい、ハーモニーが鳴りきらなかったのは惜しい。
- 熱い情感が飛んで来て心がえぐられる思いです。聴き手の精神状態を変える力のある演奏でした。
- 男声の表現力に驚いています。その点、残念なことに女声のスキルの不足が惜しい(ffに達していない)と感じました。
- ことばをととても大切にしていますね。
- 男声は明るい声で、よく響いています。Eでトーンを変えることで表現が成功しています。
女声と男声のブレンドがもっとできるとよいです。
フレーズごとに音楽が宿り、丁寧さが感じられました。

○自由曲○

- 高校生が歌うことに少し違和感も覚えますが、充実したサウンドに引き込まれました。
時々、Ten.が頑張りすぎるので、ハーモニーを作る上では、内声の調和、も磨かれると良いと思います。
- アカペラ作品を熱演しました。ずっと男声音楽をリードしていたためか、途中でやや声が疲れてしまったのは惜しい。音楽の作りは課題曲、自由曲とも安定感があり言葉の扱いもとても上手い。あとは四声のバランスをいかにとるかという気がしました。
- ことばの中身が深く表現されていました。ハーモニーの純度を上げることはまだ可能に思います。
- やはり cf.19,20 小節の女声の esperess.の箇所にもるように、もう一つ表現力があればと…。
男声部も時々洗練された声でなく、荒削りのトーンが出てくるのも惜しい気がしました。
- ことばが立っていて効果的です。ことばを大切にされているところに好感をもてました。
曲作りが難しかったようですね。ことばをつむいでいく曲は、各パート、各フレーズの構成をしっかりと作るとよいです。自由曲は男声女声のブレンドがうまくできていました。
- 音楽的に安定し、充実しています。欲を言えば、女声はもう少し音量が欲しいです。男声がいろいろと補おうとがんばってしまいがちですが、なるべくよく聴き合って良く鳴るバランスを作ってみてください。そうすればこの団体の実力がさらに発揮されると思います。